平成25年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年6月8日

上場会社名　株式会社 SUMCO　　上場取引所　東
コード番号　3436　URL　http://www.sumcosi.com/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 橋本 眞幸
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長　(氏名) 澁谷 博史　TEL 03-5444-3915

四半期報告書提出予定日　平成24年6月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第1四半期の連結業績(平成24年2月1日～平成24年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第1四半期	52,755	△19.7	2,917	52.1	1,890	725.5	2,141	―
24年1月期第1四半期	65,692	△2.2	1,918	―	228	―	△1,981	―

(注)包括利益　25年1月期第1四半期　5,894百万円　(―%)　24年1月期第1四半期　△1,204百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第1四半期	8.31	―
24年1月期第1四半期	△7.69	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年1月期第1四半期	439,660	132,667	25.9
24年1月期	436,420	126,773	25.1

(参考) 自己資本　25年1月期第1四半期　113,840百万円　24年1月期　109,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年1月期	―				
25年1月期(予想)		0.00	―	―	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
(注) 現時点において平成25年1月期の期末の1株当たり配当金については未定です。

3. 平成25年1月期の連結業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	108,000	△20.0	4,000	△26.3	2,000	30.2	1,000	―	3.88
通期	230,000	△6.9	15,000	―	11,000	―	3,000	―	11.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 有
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無
（注） 詳細は、添付資料 P.2「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年1月期1Q	257,751,739 株	24年1月期	257,751,739 株
② 期末自己株式数	25年1月期1Q	4,886 株	24年1月期	4,866 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年1月期1Q	257,746,857 株	24年1月期1Q	257,747,089 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料 P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成25年１月期の期末の１株当たり配当金については、未定としております。当該予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

当社は、平成24年6月8日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料につきましては、開催後、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.2
（２）連結業績予想に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.2

２．サマリー情報（その他）に関する事項
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・・ P.2

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・ P.6
（３）継続企業の前提に関する注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ・・・・・・・・・・ P.8
（５）重要な後発事象 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期における半導体用シリコンウェーハ市場は、顧客の在庫調整が一巡し、年初を底に台湾・中国の需要が先行して回復し始めました。

このような事業環境のもと、当社グループは従来からのコスト合理化に加え、本年２月２日に発表しました「事業再生計画」に基づいて、ソーラー事業から撤退し、また、間接費をはじめとする徹底したコスト削減、過剰生産能力の適正化に着手いたしました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高52,755百万円、営業利益は2,917百万円、経常利益は1,890百万円となりました。また、特別利益としてソーラー事業に係る受取補償金527百万円を計上した結果、四半期純利益は2,141百万円となりました。

（２）連結業績予想に関する定性的情報

半導体市場は、スマートフォンやタブレットなど携帯端末の消費が下支えすると想定されるものの、欧州の財政危機・米国経済の下ぶれリスクに加え、新興国の成長率の下方修正など、世界経済の先行きに不透明感が漂い始めており、半導体市場に与える影響が見通せないため、業績予想につきましては、本年３月８日公表の予想値を見直しておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、当第１四半期連結会計期間から、法人税法の改正（経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律（平成23年法律第114号）及び法人税施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第379号））に伴い、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益への影響は軽微であります。

②①以外の会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

連結子会社であるFORMOSA SUMCO TECHNOLOGY CORPORATIONの機械装置の減価償却方法は、従来、定率法によっておりましたが、当第１四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

当社グループは、平成24年２月の当社取締役会にて決議された「事業再生計画」に基づき、半導体用シリコンウェーハ事業の生産拠点の再編に着手していることに加え、同社における増産投資が当連結会計年度中に順次稼働を開始することを契機として、同社が製造する製品の将来需要予測を踏まえ検討した結果、今後はより長期的かつ安定的な設備の活用が見込まれることから、当第１四半期連結会計期間より同社の減価償却方法を定額法に見直し、将来にわたり変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ270百万円増加しております。

③会計上の見積りの変更

（有形固定資産の耐用年数の変更）

連結子会社であるFORMOSA SUMCO TECHNOLOGY CORPORATIONの機械装置は、従来、耐用年数を８年として減価償却を行ってきましたが、当第１四半期連結会計期間において「事業再生計画」の各種施策の遂行に伴う生産拠点の再編を契機として、耐用年数を12年に見直し、将来にわたり変更しており

ます。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ183百万円増加しております。

（追加情報）会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月4日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年１月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,464	17,649
受取手形及び売掛金	36,181	40,713
商品及び製品	15,530	13,739
仕掛品	14,527	14,274
原材料及び貯蔵品	47,095	60,740
その他	12,223	10,493
貸倒引当金	△116	△200
流動資産合計	150,906	157,411
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	98,568	97,788
機械装置及び運搬具（純額）	50,619	46,811
土地	20,178	20,209
建設仮勘定	21,769	24,785
その他（純額）	967	959
有形固定資産合計	192,104	190,554
無形固定資産		
のれん	16,868	16,454
その他	3,480	3,273
無形固定資産合計	20,348	19,727
投資その他の資産		
投資有価証券	897	1,150
長期前渡金	62,051	60,708
繰延税金資産	4,893	5,110
その他	5,572	5,357
貸倒引当金	△353	△360
投資その他の資産合計	73,060	71,967
固定資産合計	285,513	282,248
資産合計	436,420	439,660

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年１月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年４月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,661	30,164
短期借入金	95,693	99,242
リース債務	9,545	9,029
未払法人税等	484	278
引当金	2,452	3,885
その他	19,684	14,954
流動負債合計	154,521	157,554
固定負債		
長期借入金	118,298	115,294
リース債務	11,485	9,222
退職給付引当金	18,844	19,077
その他	6,498	5,842
固定負債合計	155,126	149,437
負債合計	309,647	306,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	114,107	114,107
資本剰余金	89,291	－
利益剰余金	△82,692	8,740
自己株式	△8	△8
株主資本合計	120,697	122,838
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	149	397
繰延ヘッジ損益	10	40
土地再評価差額金	2,671	2,671
為替換算調整勘定	△14,121	△12,107
その他の包括利益累計額合計	△11,290	△8,998
少数株主持分	17,366	18,827
純資産合計	126,773	132,667
負債純資産合計	436,420	439,660

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年２月１日 至　平成23年４月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年２月１日 至　平成24年４月30日）
売上高	65,692	52,755
売上原価	56,669	43,631
売上総利益	9,022	9,124
販売費及び一般管理費	7,103	6,206
営業利益	1,918	2,917
営業外収益		
受取利息	14	3
受取配当金	20	20
為替差益	208	－
固定資産売却益	422	15
助成金収入	10	267
その他	91	106
営業外収益合計	767	412
営業外費用		
支払利息	992	827
減価償却費	1,240	116
為替差損	－	371
その他	224	125
営業外費用合計	2,457	1,440
経常利益	228	1,890
特別利益		
受取補償金	－	527
特別利益合計	－	527
特別損失		
事業構造改善費用	－	57
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	560	－
災害による損失	1,269	－
特別損失合計	1,830	57
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△1,601	2,360
法人税等	344	180
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△1,945	2,180
少数株主利益	35	38
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△1,981	2,141

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年２月１日 至　平成23年４月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年２月１日 至　平成24年４月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△1,945	2,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△177	248
繰延ヘッジ損益	148	30
為替換算調整勘定	769	3,436
その他の包括利益合計	740	3,714
四半期包括利益	△1,204	5,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,512	4,434
少数株主に係る四半期包括利益	307	1,460

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年4月26日開催の定時株主総会における決議に基づき、平成24年4月27日をもって下記のとおり資本準備金の額の減少及び剰余金の処分を行いました。

①資本準備金の額の減少及びその他資本剰余金の額の増加

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の額を減少させ、その他資本剰余金に振り替えております。

資本準備金の減少額	86,046,254,601円
その他資本剰余金の増加額	86,046,254,601円

②剰余金の処分

会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えております。

その他資本剰余金の減少額	89,292,248,419円
繰越利益剰余金の増加額	89,292,248,419円

（５）重要な後発事象

（第三者割当によるＡ種種類株式の払込完了並びに株式の発行と同時の資本準備金の額の減少及び剰余金の処分について）

当社は、平成24年5月11日にＡ種種類株式の発行に伴う資金が払い込まれたことに伴い、下記のとおり振り替えております。

①増加した資本金及び資本準備金の額

資本金の増加額	22,500,000,000円
資本準備金の増加額	22,500,000,000円

②減少した資本準備金の額及び増加したその他資本剰余金の額

資本準備金の減少額	12,000,000,000円
その他資本剰余金の増加額	12,000,000,000円

③減少したその他資本剰余金の額及び増加した繰越利益剰余金の額

その他資本剰余金の減少額	6,823,462,866円
繰越利益剰余金の増加額	6,823,462,866円

以　上